

「人と想いが つなぐつながる しあわせなまち 大家族たかはま」

特定非営利活動法人 高浜南部まちづくり協議会

第18回 通常総会

地域のつながり!!



Nゲージ 園児の笑顔



餅つきを体験!!



日時 令和5年5月28日(日) 18:30~

場所 高浜市南部第2ふれあいプラザ

〒444-1322

愛知県高浜市二池町1-8-5

高浜南部まちづくり協議会

Tel. 0566-52-2123

特定非営利活動法人 高浜南部まちづくり協議会

第18回 通常総会次第

1 開会のことば

2 理事長あいさつ

3 議 事

第1号議案 令和4年度 事業報告の承認について

第2号議案 令和4年度 収支決算の承認について

第3号議案 令和5年度 事業計画（案）の承認について

第4号議案 令和5年度 収支予算（案）の承認について

第5号議案 港小学校区地域計画（案）の承認について

4 来賓あいさつ

高浜市長

吉岡初浩 様

元愛知県議会議員

杉浦孝成 様

愛知県議会議員

柳沢英希 様

高浜市議会議長

杉浦康憲 様

5 来賓紹介

6 閉会のことば

1. 事業実施の方針

高浜南部まちづくり協議会は、高浜市立港小学校区内の住民や各種団体が互いに協力し、住民相互の連帯感と自治意識の向上を図り、高齢者、チャレンジド(障がい者)、子どもたちを始め、すべての住民が共に支えあい、やすらぎとふれあいのある心豊かな地域共生のまちづくりを目的とする事が設立の理念として示されています。

令和4年度の活動を振り返るとコロナ感染防止対策の影響で地域活動の原点である実行、行動が大きく制約され、推進方策などでは十分な対策が不足し目標未達成の項目を残しました。

2. 事業の実施に関する事項

ア チャレンジドの自立支援に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	金額
地域美化活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの地域共生の理解度向上を更に定着するため、プラザ周辺の美化活動を実施した。 ・植栽、花苗、消耗品等 ・参加者 11回 238名	169,884
就労体験活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの就労支援に向け、プラザ駐車場や階段・トイレの清掃活動を通して就労実習・就労体験を実施した。 ・お茶代、消耗品等 ・参加者 252回 1,764名	184,800
施設等見学会														先進的事例施設等の視察研修を行い、取り組み状況からスキルアップを目指す予定は中止した。	0
チャレンジド能力向上活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの能力向上を目的として、実習活動を実施した。 ・実習活動用消耗品等 ・参加者 12回 120名	140,892
自立した施設運営や就労支援のスタッフ研修								*					*	自立した施設運営や就労支援強化に向け、スタッフを対象にした研修会へ参加する。 ・受講料、宿泊費、交通費等 ・参加者 2回 17名	20,000
チャレンジドの「働く」を通じたまちづくり事業														チャレンジドの「働く」につながる体験を積み重ねていくための事業(チャレンジドパン教室)は中止した。 ----- <保護者支援に関する事業(のりカフェ)> ・講師謝礼、事務費等 ・参加者 2回 35名	11,176
地域の方々とチャレンジドの共生事業													*	チャレンジドの地域交流事業の実施に向けて周知活動及び交流会の実施をした。 <ポッチャ大会> ・消耗品、会場費等 ・参加者 1回 87名 ----- チャレンジドの職域を広げるための研究は中止した。	13,588
行事回数: 280回 参加人員: 2,261名														540,340	

イ 介護予防に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	金額
健康体操	8回/月	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	講師による介護予防体操と健康講話を継続した。 ・講師謝礼、器具補充等 ・参加者 86回 971名	244,840
男のレシピ研究会			*	*	*			*	*	*			*	調理を通して参加者のふれあい交流を深めた。 ・器具補助等 ・参加者 7回 64名	64,700
認知症サポーター養成講座													*	各町内会・小学校等を対象に認知症サポーター養成講座を実施した。 ・啓発用資料、消耗品等 ・参加者 2回 68名	1,920
宅老所訪問による介護予防活動		*	*		*			*	*	*			*	宅老所利用者に対し介護予防のために食事支援した。 ・消耗品等 ・参加者 8回 248名	0
要援護者支援 (H30年度より地域の防災防犯に関する事業から移行)		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	声かけ、見守り地域活動の重点展開を行った。また、地区内の要支援者を調査し、有事の際の要支援者の人数、位置、支援内容の把握に利用した。 ・調査、訪問活動、消耗品等 ・参加者 239回 287名	170,250
生涯現役のまちづくり活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	生涯現役のまちづくり活動事業として、青空市等において活動メニューを実施した。 ・資料、調査、消耗品等 ・参加者 102回 1,581名	16,379
スマホ・タブレット等情報通信機器活用事業													*	高齢者に対して、スマホやタブレットなどの情報端末機器の使い方講座を実施した。 ・参加者 2回 24名	0
行事回数: 446回 参加人員: 3,243名														498,089	

ウ 子どもの健全育成に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	金額
子どもの居場所づくり	360日開放			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	就学前の児童の遊び場や親同士の交流を推進し、子育て支援の場を整備、提供した。 (コミュニティスペース・談話室)	28,452
親向け講座								*	*				*	三軽体操など親向け講座を開催した。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 3回 33名	15,000
子ども向け講座					*	*								夏休みにさんすう塾を開催した。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 5回 57名	22,069
季節特別講座						*								夏休みに書道講座を開催した。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 1回 8名	3,000
親子ふれあい講座						*								竹細工で虫やフレームなど親子向けの講座を実施し交流を図った。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 2回 8名	1,211
ものづくり講座														凧作り・ワラのぼうきなど、ものづくり講座を継続する予定だったが年末にコロナが増加傾向にあったため中止した	0
子どもの健全育成活動補助			*											地域の団体と協働で健全育成に対し支援を図った。 ・啓蒙活動品、消耗品等 ・支援団体 港キッズクラブ、レビットボーイズ、おやじの会	130,000
青少年の非行防止活動														講演会及び地域の親、教師向け講座を実施する予定が変更になり中止した。	0
子どもの明るい未来を支援する活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	子どもの健全育成に関する活動に参画した。 ①「ステップJr.」の学習項目支援(農園等)(3回 21人) ②「ステップ」の昼食支援及びイベント支援(6回 138人) ③夕食支援の継続(23回 759人) ・参加者 32回 918名	0
行事回数: 43回 参加人員: 1,024名														199,732	

エ 地域の防災防犯に関する事業

(単位:円)

項目	活動月												内 容	金額	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
個別防災訓練														親子を対象に体験型の防災訓練を継続して実施の予定だったがコロナ増加傾向にあったため中止した。	0
総合防災訓練							*							総合防災訓練を実施し、地域防災力の向上を図った。 ・高浜市総合防災訓練 ・参加者 1回 本部5名	72,000
防災倉庫管理							*							港小学校、南中学校の資機材倉庫内機材の管理及び試運転等を行った。 ・2ヶ所(港小学校・南中学校) ・参加者 1回×2ヶ所 4名	28,800
3町内会防災力向上勉強会			*											3町内会毎に、理事及び班長を対象に防災勉強会を開催する予定は二池町のみ実施。 防犯ベスト等、三町の安全のためになる備品の充実を図った。 ・消耗品等 ・1回 50名	149,488
青色防犯パトロール	4回/週	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	青色回転灯装備車による防犯パトロールを継続。毎週木曜日は昼の時間帯にてパトロールを実施した。 ・ガソリン代、車輛整備点検等 ・参加者 158回 363名	113,124
子どもの安全見守り	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	下校時や夜間の見回り「子ども110番の家」との連携など実施した。 ・啓発用資料、消耗品等 ・のぼり交換等 2回 25名 ・パトロール等 48回 96名 ・下校時見守り 185回×2ヶ所 370名	331,019
防犯灯管理	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	港小学校区内の防犯灯の球切れの取り次ぎや修理依頼などを行った。 ・修理、球交換等 26件	1,881,670
												行事回数: 608回 参加人員: 913名	2,576,101		

オ 公共施設の管理等に関する事業

オー① 公園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	金額
公園定期管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	碧海公園、洲崎公園、外淵公園の定期清掃と管理を行った。 ・修理、消耗品、謝礼チケット等 ・参加者 65回 800名	1,146,333
町内の公園 まつり盛り上げ														公園まつりで地域コミュニケーション広場の活用を支援の予定はコロナ増加傾向にあったため中止した。	0
稗田川堤防 環境管理										*				稗田川堤防の論地橋から外淵橋までの二池町側堤防の草刈等環境維持管理をした。 ・参加者 1回 30名	103,219
行事回数: 66回 参加人員: 830名														1,249,552	

オー② ふれあい福祉農園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	金額
ふれあい福祉 農園管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	南部保育園、南部幼稚園の園児と共に農園管理を行い高齢者と、幼児のふれあいの場を作った。 <圃場整備と日々管理> ・水やり、草取り、追肥、作物の手入れ ・耕運、漉込み(堆肥、石灰、肥料)、燃料 ・除草、追い肥、水やり等 ・参加者 30回 30名	25,585
		*	*	*	*								*	<植付け>種、苗他 ・4、5月 サツマイモ ・6月 落花生、ミニトマト 7月 ブロッコリー ・3月 じゃがいも、玉ねぎ ・参加者 6回 150名	
					*	*	*	*	*					<収穫> ・6月 たまねぎ ・7、8月 ミニトマト ・9月 ブロッコリー ・10月 サツマイモ、落花生 ・参加者 7回 120名	
行事回数: 43回 参加人員: 300名														25,585	

オー③ プラザ、第2ふれあいプラザ

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	金額
事務管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上による運営の効率化。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	814,023
事務活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	広報の強化。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	
施設管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・事務、人件費(プラザ管理人:6人、第2管理人:6人) ・設備点検、清掃、メンテナンス、光熱費、保険等	12,786,512
運営活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・放課後の子どもの居場所提供 ・各種会議への会場提供	16,690
プラザ利用者 4,411人 第2利用者 12,707人															
合 計														13,617,225	

オ-④ 図書管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	金額
図書管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	本の入替 3回/年、読書啓発、蔵書の整理	0
合 計														0	

オ-⑤ まち協事務管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	金額
事業管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上による運営の効率化。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	2,844,432
事務局活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	TAF-netの発行を含め広報の強化。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学、取材対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	182,600
合 計														3,027,032	

カ 地域資源活用事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	金額
地域資源 活用活動				*						*				地域資源の魅力を理解し、活用を図り地域の活性化を目指した。 第2プラザ文化展等 ・材料、消耗品、その他 ・参加者 2回 600名	22,110
									*	*				文化、伝統伝えたい活動 ・参加者 3回 410名	28,142
														かわらパーク製作維持(洲崎公園内)は 公園管理で実施した。	0
														豆まき祭は中止した。 ※コミュニティビジネスより支出	0
		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	コミュニティビジネス(小規模土木工事) 17件 ・資材、器械借用費、その他
生涯教育活動 (社会教育推進 事業)		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	まちづくりの見地から、社会教育活動を考え、南部 第2ふれあいプラザをその実現の場として有効活 用していく。 ・参加者 43回 240名	511,290
行事回数: 65回 参加人員: 1,250名														645,128	

第2号議案

令和4年度 特定非営利活動に係る事業会計収支決算書
令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人高浜南部まちづくり協議会
(単位:円)

資金収支の部

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
I 経常収入の部				
1 事業収入	14,151,000	14,400,080	249,080	
1) 介護予防に関する事業収入	20,000	32,500	12,500	参加者負担金
2) 子どもの健全育成に関する事業収入	17,000	34,000	17,000	参加者負担金
3) 地域の防災・防犯に関する事業収入	10,000	0	△ 10,000	参加者負担金
4) 社会教育推進事業	0	18,200	18,200	参加者負担金
5) 公共施設の管理等に関する事業収入	14,034,000	14,184,000	150,000	南部ふれあいプラザおよび第2プラザ管理受託収入14,034,000円、 港小体育館鍵管理収入150,000円
6) コミュニティービジネス収入	70,000	131,380	61,380	小規模土木工事実施収入
2 補助金等収入	7,972,000	8,650,756	678,756	
1) 交付金収入	7,856,000	8,534,756	678,756	市民予算枠事業交付金3,687,000円-547,000円、 地域内分権内推進事業交付金4,169,000円+1,225,756円
2) 受取民間助成金	116,000	116,000	0	生涯教育活動 碧海町町内会36,000円、田戸町町内会41,000円、二池町町内会39,000円
3 公共施設利用料収入	550,220	721,180	170,960	
1) 施設利用料収入	550,220	721,180	170,960	第2プラザ利用料収入
4 雑収入	150,000	68,070	△ 81,930	
1) 受取利息	0	71	71	利息
2) 雑収入	150,000	67,999	△ 82,001	コピー代・軽トラ等貸出料
3) 前期損益修正益	0	0	0	
経常収入合計	22,823,220	23,840,086	1,016,866	
II 経常支出の部				
1 事業費	20,557,000	19,351,752	△ 1,205,248	
1) チャレンジの自立支援に関する事業費	541,000	540,340	△ 660	事業報告参照[ア]
2) 介護予防に関する事業費	674,000	498,089	△ 175,911	事業報告参照[イ]
3) 子どもの健全育成に関する事業費	431,000	199,732	△ 231,268	事業報告参照[ウ]
4) 地域の防災・防犯に関する事業費	1,581,000	2,576,101	995,101	事業報告参照[エ]
5) 公共施設の管理等に関する事業	16,428,000	14,892,362	△ 1,535,638	事業報告参照[オ]①~④
6) 地域資源活用事業費	902,000	645,128	△ 256,872	事業報告[カ]
2 管理費	4,260,000	3,027,032	△ 1,232,968	事業報告[オ]⑤
1) 給料手当	720,000	720,000	0	非常勤職員
2) 更生福利費	15,000	0	△ 15,000	
3) 接待交際費	0	4,090	4,090	
4) 会議費	25,000	32,248	7,248	総会、理事会、役員会など
5) 修繕費	200,000	101,486	△ 98,514	軽トラ、ノア修理代ほか
6) 旅費交通費	50,000	0	△ 50,000	
7) 通信運搬費	20,000	1,731	△ 18,269	切手代
8) 消耗品費	800,000	372,518	△ 427,482	事務用品など
9) 燃料費	200,000	79,883	△ 120,117	ノア、軽トラガソリン代
10) 減価償却費	420,000	97,588	△ 322,412	ウッドチップパー、草刈り機
11) 保険料	350,000	220,858	△ 129,142	自動車保険料、活動保険料
12) 諸会費	0	3,000	3,000	刈谷法人会高浜支部
13) 租税公課	800,000	718,100	△ 81,900	消費税、固定資産税等
14) 支払手数料	630,000	623,700	△ 6,300	税理士報酬など
15) 諸謝金	0	36,000	36,000	ホームページ管理料
16) 雑費	30,000	15,830	△ 14,170	振込手数料など
3 予備費	1,125,101	0	△ 1,125,101	
1) 予備費	1,125,101	0	△ 1,125,101	
経常支出合計	25,942,101	22,378,784	△ 3,563,317	
経常収支差額	△ 3,118,881	1,461,302	4,580,183	

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
Ⅲ その他資金収入の部				
その他資金収入 計	0	0	0	
Ⅳ その他資金支出の部				
什器備品支出	0	0	0	
その他資金支出 計	0	0	0	
法人税等	0	71,002	71,002	
当期収支差額	△ 3,118,881	1,390,300	4,509,181	
前期繰越収支差額	3,118,881	3,118,881	0	
次期繰越収支差額	0	4,509,181	4,509,181	

正味財産増減計算の部	予算額	決算額	差異	備 考
(正味財産増減の部)				
Ⅴ 正味財産増加の部				
1 資産増加額				
1) 当期収支差額	0	1,390,300	0	
2) 車両購入	0	0	0	
2 負債減少額	0	0	0	
増加額合計	0	1,390,300	0	
Ⅵ 正味財産減少の部				
1 資産減少額				
1) 当期収支差額	3,118,881	0	△ 3,118,881	
2) 車両購入代金	0	0	0	
2 負債増加額	0	0	0	
減少額合計	3,118,881	0	△ 3,118,881	
当期正味財産増加額	△ 3,118,881	1,390,300	4,509,181	
前期繰越正味財産額	3,118,881	3,118,881	0	
当期正味財産合計	0	4,509,181	4,509,181	

監 査 報 告

上記の収支決算報告について詳細に監査の結果、適正である事を認めます。

令和5年5月18日

特定非営利活動法人高浜南部まちづくり協議会

監事 江坂 正行 印

監事 高橋 正 印

当局の指摘により監事の自筆署名及び捺印は略しています

令和5年度 事業計画(案)

特定非営利活動法人 高浜南部まちづくり協議会

1. 事業実施の方針

高浜南部まちづくり協議会は、高浜市立港小学校区内の住民や各種団体が互いに協力し、住民相互の連帯感と自治意識の向上を図り、高齢者、チャレンジド(障がい者)、子どもたちを始め、すべての住民が共に支えあい、やすらぎとふれあいのある心豊かな地域共生のまちづくりを目的とする事が設立の理念として示されています。

令和5年度は前年度の課題としたコロナ感染対策も変化があると考え、状況に合わせた方策展開をしていきます。

2. 事業の実施に関する事項

ア チャレンジドの自立支援に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	予算金額
地域美化活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの地域生活の理解度向上を目的とし、プラザ周辺の美化活動を実施する。 ・草刈り、花苗、消耗品等 ・参加者 12回×25名=300名	70,000
就労体験学習		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの就労支援に向け、プラザ駐車場の清掃活動を通して就労実習・就労体験の実施。 ・お茶代、消耗品等 ・参加者 12ヶ月×21日×7名=1,764名	185,000
施設等見学会						*								先進的事例施設等の視察研修を行い、取り組み状況からスキルアップを目指す。 ・交通費、資料等 ・参加者 1回×7名=7名	60,000
チャレンジド能力向上活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	チャレンジドの能力向上を目的とした実習活動を実施する。 ・実習活動用消耗品等 ・参加者 12回×10名=120名	64,000
自立した施設運営や就労支援のスタッフ研修							*		*					自立した施設運営や就労支援強化に向け、スタッフを対象にした研修会へ参加する。 ・受講料、宿泊費、交通費等 ・参加者 2回×7名=14名	20,000
チャレンジドの「働く」を通じたまちづくり事業												*		新たにチャレンジドが活躍できる雇用の場創出のための調査、研究の実施。 <チャレンジドパン教室> ・参加者 2回×15名=30名	72,000
				*				*						<保護者支援に関する事業(のりカフェ)> ・講師謝礼、事務費等 ・参加者 2回×10名=20名	
地域の方々とチャレンジドの共生事業					*	*			*	*			*	チャレンジドの地域交流事業の実施に向けて周知活動及び交流会の実施。 Tシャツ作り、粘土干支作り、ポッチャ大会等 ・消耗品、会場費 ・参加者 5回 120名	70,000
			*				*	*				*		<チャレンジドの職域を広げるための研究> ・参加者 4回×26名=104名	
行事回数: 292回 参加人員: 2,479名															541,000

イ 介護予防に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	予算金額
健康体操	8回/月	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	講師による介護予防体操と健康講話を継続する。 ・講師謝礼、器具補充等 ・参加者 80回×12名=960名	300,000
男のレシピ研究会		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	調理を通して参加者のふれあい交流を深める。 ・器具補助等 ・参加者 12回×9名=108名	105,000
認知症サポーター養成講座										*	*	*		各町内会・小学校等を対象に認知症サポーター養成講座を実施する。 ・啓発用資料、消耗品等 ・参加者 3回×30名=90名	20,000
宅老所訪問による介護予防活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	宅老所利用者に対する介護予防のための支援について調査及び試行を行う。 ・消耗品等 ・参加者 12回 300名	25,000
要援護者支援 (H30年度より地域の防災防犯に関する事業から移行)		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	声かけ、見守り地域活動の重点展開を行う。また、地区内の要支援者を調査し、有事の際の要支援者の人数、位置、支援内容の把握に利用する。 ・調査、訪問活動、消耗品等 ・対象者12回×15名=180名	164,000
生涯現役のまちづくり活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	生涯現役のまちづくり活動事業として、青空市等において活動メニューを実施する。 ・資料、調査、消耗品等 ・参加者 120回×10名=1,200名	50,000
スマホ・タブレット等情報通信機器活用事業							*					*		高齢者に対して、スマホやタブレットなどの情報端末機器の使い方講座を実施する。 ・参加者 2回×10名=20名	10,000
行事回数: 241回 参加人員: 2,858名														674,000	

ウ 子どもの健全育成に関する事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	予算金額
子どもの居場所づくり	360日開放			*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	就学前の児童の遊び場や親同士の交流を推進し、子育て支援の場を整備、提供する。 ・支援者謝礼、玩具の補充等 (コミュニティスペース・談話室)	24,000
親向け講座					*	*	*	*	*	*	*	*	*	ストレッチ体操、アロマクラフトなど親向け講座を開催する。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 5回×8名=40名	53,000
子ども向け講座					*	*				*				習字アート、子どもの料理など子ども向けの講座を実施する。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 4回 40名	35,000
季節特別講座					*	*				*				夏休み・冬休みにさんすう塾・書道講座などを開催する。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 7回×10名=70名	20,000
親子ふれあい講座					*									竹細工で虫やフレームなど親子向けの講座を実施し交流を図る。 ・講師謝礼、消耗品等 ・参加者 1回×15名=15名	3,000
ものづくり講座										*	*			凧作り・ワラのほうきなど、ものづくり講座を継続する。 ・講師謝礼、材料、消耗品等 ・参加者 2回×15名=30名	13,000
子どもの健全育成活動補助			*											地域の団体と協働で健全育成に対し支援を図る。 ・啓蒙活動品、消耗品等 ・支援団体 キッズクラブ、ペットボイス、おやじの会	133,000
青少年の非行防止活動												*		地域住民による青少年の非行防止活動等。 ・講師謝礼、交通費、消耗品等 ・参加者 1回×300名=300名	150,000
子どもの明るい未来を支援する活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	子どもの健全育成に関する活動に参画する。 ①「ステップJr.」の学習項目支援(ものづくり等)(2回=20人) ②「ステップ」の昼食支援及びイベント支援(6回=120人) ③夕食支援の継続(24回=345人) ・参加者 32回=485名	0
行事回数: 52回 参加人員: 980名														431,000	

エ 地域の防災防犯に関する事業

(単位:円)

項目	活動月												内 容	予算金額	
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
個別防災訓練									*	*				親子を対象に体験型の防災訓練を継続して実施する。 実施先:名古屋市港防災センター ・交通費、消耗品等 ・参加者 2回×60名=120名	240,000
総合防災訓練								*						市総合防災訓練に参加し、地域防災力の向上を図る。 ・高浜市総合防災訓練 ・参加者 1回×250名=250名	84,000
防災倉庫管理								*				*		港小学校、南中学校の資機材倉庫内機材の管理及び試運転等を行う。 ・4回(港小学校2回・南中学校2回) ・参加者 4回×3名=12名	0
3町内会防災力向上勉強会								*	*	*				町内会の防災力向上の取り組みに加え、増加した外国人住民に、いざという時にパニックにならないよう防災の知識を習得してもらうとともに、地域での暮らし方や住民間の繋がりを作る機会とする。 ・防災体験用品、消耗品等 ・参加者 3回(田戸80名、碧海30名、二池120名)=230名	128,000
青色防犯パトロール	4回/週	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	青色回転灯装備車による防犯パトロールを継続する。毎週木曜日は昼の時間帯にてパトロールを実施する。 ・ガソリン代、車輛整備点検等 ・参加者 350名 週4回(160回/年)	570,000
子どもの安全見守り	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	登下校時や夜間の見回り「子ども110番の家」との連携など。 ・啓発用資料、消耗品等 ・のぼり交換等 2回 15名 ・パトロール等 48回 96名 ・下校時見守り 150回×2ヶ所×1名=300名	661,000
防犯灯管理	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	港小学校校区内の防犯灯の球切れの取り次ぎや修理依頼などを行う。 ・修理、球交換等	320,000
												行事回数: 520回 参加人員: 1,373名	2,003,000		

オ 公共施設の管理等に関する事業

オー① 公園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	予算金額
公園定期管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	碧海公園、洲崎公園、外淵公園の定期清掃と管理を行う。 ・修理、消耗品、謝礼チケット等 ・21回/年×10名=210名×3公園=630名	2,224,000
町内の公園 まつり盛り上げ													*	公園まつりで地域コミュニケーション広場の活用を支援。 ・3月(碧海公園) =参加者250名	50,000
稗田川堤防 環境管理						*			*	*				稗田川堤防の論地橋から外淵橋までの二池町側堤防の草刈等環境維持管理をする。 ・参加者 3回×15名=45名	180,000
行事回数: 67回 参加人員: 925名														2,454,000	

オー② ふれあい福祉農園管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	予算金額
ふれあい福祉 農園管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	南部保育園、南部幼稚園の園児と共に農園管理を行い高齢者と、幼児のふれあいの場を作る。 <圃場整備と日々管理> 水やり、草取り、追肥、作物の手入れ ・5、11月 耕運、漉込み(堆肥、石灰、肥料)、燃料 ・5、6、7、8、9、10月 除草、追い肥、水やり等 ・参加者 12ヶ月×5回×1名=60名	62,000
			*	*									*	<植付け>種、苗他 ・5月 サツマイモ①、ミニトマト、ナス ・6月 サツマイモ②、落花生 ・3月 じゃがいも、玉ねぎ ・参加者 3回×50名=150名	
			*	*	*	*		*						<収穫> ・5月 たまねぎ 6月じゃがいも ・7、8月(ナス、ミニトマト) ・10月 (サツマイモ、落花生) ・参加者 5回×30名= 150名	
行事回数: 68回 参加人員: 360名														62,000	

オー③ プラザ、第2ふれあいプラザ

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	予算金額
事務管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上による運営の効率化。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	1,800,000
事務活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	広報の強化。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	
施設管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・事務、人件費(プラザ管理人:6人、第2管理人:6人) ・設備点検、清掃、メンテナンス、光熱費、保険等	12,134,000
運営活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・放課後の子どもの居場所提供 ・各種会議への会場提供	100,000
プラザ利用者 12,500人 第2利用者 12,500人															
合 計														14,034,000	

オ-④ 図書管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	予算金額
図書管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	・本の入替 3回/年、読書啓発、蔵書の整理	0
合 計														0	

オ-⑤ まち協事務管理

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	予算金額
事業管理		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	事務業務の精度向上による運営の効率化。 ・保険、租税公課、会議費、事務消耗品等	3,846,000
事務局活動		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	TAF-netの発行を含め広報の強化。 ・行政他、連絡・調整(講習、見学、取材対応) ・各事業サポート、会議費等 ・広報グループ費用(写真、印刷)等	150,000
合 計														3,996,000	

カ 地域資源活用事業

(単位:円)

項目	活動月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	内 容	予算金額
地域資源活用活動									*	*			*	地域資源の魅力を理解し、活用を図り地域の活性化を目指す。 シルバ-フェスタ、第2プラザ文化展等 ・材料、消耗品、その他 ・参加者 3回 900名	150,000
			*	*					*	*			*	文化、伝統伝えたい活動 ・参加者 5回 410名	150,000
					*			*					*	かわらパーク製作維持(洲崎公園内) ・材料、機械借用、その他 ・参加者 3回×2名=6名	35,000
													*	豆まき祭 ※コミュニティビジネスより支出 ・資材、豆等 ・参加者 1回×150名=150名	0
		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	コミュニティビジネス(小規模土木工事) 12件 ・資材、器械借用費、その他	交付金対象外 70,000
生涯教育活動 (社会教育推進事業)		*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	まちづくりの見地から、社会教育活動を考え、南部第2ふれあいプラザをその実現の場として有効活用していく。 ・参加者 40回/年250名	497,000
行事回数: 64回 参加人員: 1,716名														902,000	

第4号議案

令和5年度 特定非営利活動に係る事業会計収支予算書(案)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 高浜南部まちづくり協議会
(単位:円)

資金収支の部

科 目	金 額		備 考
I 経常収入の部			
1 事業収入		14,194,000	
1) 介護予防に関する事業収入	30,000		前年度参考
2) 子どもの健全育成に関する事業収入	20,000		前年度参考
3) 地域の防災・防犯に関する事業収入	10,000		前年度参考
4) 公共施設の管理に関する事業収入	14,034,000		南部ふれあいプラザおよび第2プラザ管理受託収入14,034,000円
5) コミュニティービジネス収入	100,000		小規模土木工事実施収入 100,000円
2 補助金等収入		8,516,000	
1) 交付金収入	8,400,000		市民予算枠3,687,000円 地域内分権推進事業 4,713,000円
2) 受取民間助成金	116,000		生涯教育活動 碧海町町内会36,000円、田戸町町内会41,000円、二池町町内会39,000円
3 公共施設利用料収入		700,000	
1) 施設利用料収入	700,000		第2プラザ利用料収入
4 雑収入		70,000	
1) 雑収入	70,000		コピー代、軽トラ等貸出料
経常収入合計		23,480,000	
II 経常支出の部			
1 事業費		21,101,000	
1) チャレンジの自立支援に関する事業費	541,000		事業計画参照[ア]
2) 介護予防に関する事業費	674,000		事業計画参照[イ]
3) 子どもの健全育成に関する事業費	431,000		事業計画参照[ウ]
4) 地域の防災・防犯に関する事業費	2,003,000		事業計画参照[エ]
5) 公共施設の管理に関する事業	16,550,000		事業計画参照[オ]①～④
6) 地域資源活用事業	902,000		事業計画参照[カ]
2 管理費		3,996,000	
1) 給料手当	720,000		事業計画参照[オ]⑤ 非常勤職員
2) 福利厚生費	30,000		前年度参考
3) 会議費	30,000		総会、理事会、役員会など
4) 修繕費	250,000		補修ほか
5) 旅費交通費	30,000		出張旅費など
6) 通信運搬費	20,000		切手・はがき代など
7) 消耗品費	800,000		事務用品、コピー代など
8) 燃料費	120,000		ガソリン代など
9) 減価償却費	120,000		ウッドチップパー、草刈り機
10) 保険料	350,000		自動車保険料、活動保険料など
11) 租税公課	800,000		消費税、固定資産税等
12) 諸謝金	36,000		ホームページ管理料
13) 支払手数料	650,000		税理士報酬など
14) 雑費	40,000		振込手数料など
3 予備費		2,892,181	
1) 予備費	2,892,181		
経常支出合計		27,989,181	
経常収支差額		△ 4,509,181	
前期繰越金		4,509,181	
差引		0	

※科目間の費用の流用を可とする。但し、理事会の承認を要する。

港小学校区地域計画（2023年～2032年）

将来像 ふれあいのある心豊かなまち

港小学校区はこんな地域

港小学校区は、高浜市の最南部に位置しています。地区の中央部を稗田川と合流した高浜川が西流して衣浦湾にそそぎ、臨海部には工場が集積し、内陸部には近年やきもの工場の閉鎖等にもない、新興住宅の立ちぶる区画が増加してきました。



←地域計画完全版はこちらから

こんな地域になったらいいね！ ー港小学校区の将来像とまちづくりの目標ー

- すべての住民が支えあう地域共生のまち
- 子どもたちやチャレンジド（障がいを持ったことよって挑戦する課題、使命を与えられた人）、高齢者の皆さん等、地域住民のすべての皆さんが共に支えあう地域共生のまちづくりを目指します。
- 安全で安心して暮らせるまち
- 身近に起きる犯罪や今すぐ発生しても不思議でない大地震などから被害を最小限にするため、みんなの力、みんなの活動で安全、安心なまちづくりを目指します。
- ふれあいのある住みよいまち
- みんなが協力し合って実施する行事やイベントを通じ、「心の豊かさ」「人と人のつながり」を持った安らぎとふれあいのある心豊かなまちを目指します。
- 持続する体制づくり
- 「地域でできることは、地域で行う」といった地域内主権によるまちづくりを持続、推進するための体制づくりを行います。

こんな地域にしていこう！ ーまちづくり戦略計画ー

将来像の実現に向けてこんなふうに事業をすすめていきます！！

チャレンジドの自立支援に関する事業

○チャレンジドの就労体験活動、地域共生のための調査等を行うことにより、チャレンジドが自立し、地域の中で暮らせるように支援を行う。

介護予防に関する事業

○高齢者の方の生活機能の維持または改善を図るため、社会福祉協議会・いきいきクラブ・福祉施設と連携して支援を行う。

子どもの健全育成に関する事業

○「ふれあいのプラザ」2館のスペースを活用し、幼児・児童とその親に向けた種々教室などを開催し、ふれあいの場所づくりを行う。また、学校をはじめ地域団体と連携し、子どもの健全な育ちをサポートしていく。

地域の防災・防犯に関する事業

○「自分を守る・地域で助け合う」の考えのもと、安全のまち、安心のまち、みんなの力を、みんなの活動で具現化するため、防災訓練、防犯活動を行う。

地域資源活性化事業

○まちの「自慢」「魅力」を「地域資源」として活用を図り、地域の活性化とまちへの愛着の醸成を目指す。また、誰もが生涯をとおして学習できる機会を提供することで、まちへの成長につなげる。

公共施設の管理等に関する事業

○地域の連携や公園に対する愛着を醸成するための3公園の管理、園児と高齢者とのふれあいの福祉としての管理、地域としてのふれあい福祉園の管理、地域への情報発信・連絡調整等南部ふれあいプラザの管理等を行う。